

こどもが主役のこどもの街「キッズニア甲子園」に 阪急阪神ホテルズが「ホテル」パビリオンを出展

2009年3月 兵庫県 ららぽーと甲子園に開業予定

株式会社キッズシティージャパン

2009年3月、兵庫県西宮市のららぽーと甲子園に開業予定の“こどもが主役のこどもの街”「キッズニア甲子園(KidZania Koshien)」の企画・開発を行う、株式会社キッズシティージャパン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長兼CEO:住谷栄之資、以下キッズシティージャパン)と、株式会社阪急阪神ホテルズ(本社:大阪市北区 代表取締役社長:山澤俱和、以下阪急阪神ホテルズ)は、「キッズニア甲子園」への「ホテル」パビリオン出展に関し合意いたしました。なお、各国で展開するキッズニアの中で「ホテル」パビリオン出展は、世界初となります。

キッズニアのコンセプトは、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた、『エデュテインメント』です。そのコンセプトを具現化するために、施設内には現実社会のほぼ2/3のサイズで造られた、実在する企業が様々な形で出展するパビリオンが、リアルな街並みを形成します。こども達はその街の中で実社会に近い様々な職業や習い事などを体験することで、楽しみながら社会や職業・経済を学ぶことができます。「キッズニア」は、実社会を限りなくリアルに再現することで、その地域の国民性や文化、産業・経済構造までを包含し、こども達にとって最高の社会体験の題材となることを目指して常に進化・変化しております。キッズニア甲子園は、広さやパビリオン数等、2006年10月に日本に初上陸したキッズニア東京とほぼ同様のスケールを予定しています。

キッズニア甲子園に阪急阪神ホテルズが出展する「ホテル」パビリオン(2階建て)は、阪急阪神第一ホテルグループのフラッグシップホテルである、ホテル阪急インターナショナルを想定しています。2階のフロントでは、フロントスタッフやベルスタッフとして、挨拶の仕方や言葉遣い、笑顔を練習し、フロントカウンターでの接客業務やお部屋までのご案内などの業務の研修をします。1階の宴会場では、バンケットスタッフとしてテーブルマナーを学び、披露宴やパーティーのテーブルセッティングや演出の準備をします。このふたつのアクティビティを通じて、こども達がお客様(相手)に喜んでもらう楽しさや準備とチームワークの大切さに気づいてもらえるような設定を行います。体験を通して、こども達にはHospitality(ホスピタリティ)の精神を体感し、お客様(相手)の気持ちを考えることの大切さ、お客様(相手)の喜びを自分の喜びとする楽しさを経験してもらいたいと考えています。

阪急阪神ホテルズ、キッズシティージャパンの会社概要およびキッズニア甲子園の施設概要については、次頁をご覧ください。

※本件は株式会社阪急阪神ホテルズより青灯記者クラブにて、同様の内容をご案内させていただいております。

本件に関するお問い合わせ先

キッズニアPR事務局

〒135-8614 東京江東区豊洲2-4-9 アーバンドック ららぽーと豊洲4階40220

Mail: press@kidzania.jp

TEL: 03-3536-8401 FAX: 03-3536-8402

□阪急阪神ホテルズ 概要

名 称	: 株式会社阪急阪神ホテルズ
本 社 所 在 地	: 大阪市北区芝田一丁目1番35号
代 表 者	: 代表取締役社長: 山澤 俱和
設 立	: 1958年3月3日
資 本 金	: 1億円
事 業 内 容	: ホテル業

□キッズシティージャパン 会社概要

社 名	: 株式会社キッズシティージャパン
本 社 所 在 地	: 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館2階
代 表 者	: 代表取締役社長兼CEO 住谷 栄之資
設 立	: 2004年9月27日
資 本 金	: 2億5,200万円 (2007年4月27日現在)

□キッズニア甲子園 施設概要

施 設 名	: キッズニア甲子園 (KidZania Koshien)
所 在 地	: 兵庫県西宮市甲子園八番町1-100「ららぽーと甲子園」
開 業 予 定 日	: 2009年3月
延 床 面 積	: 約1,800坪 (約6,000㎡)
パビリオン数	: 約50
年間来場者数	: 年間約80万人 (推定)
営 業 日	: 不定休
予 約 開 始	: オフィシャルサイトにて 2008年11月より受付開始予定 (WEB www.kidzania.jp / ケータイ m.kidzania.jp)



キッズニアとは:

施設内には、消防署、病院、運転免許試験場、銀行、飛行機、ラジオ局、理容店、ピザショップなどのパビリオンが立ち並びこどもの街を形成します。1999年に誕生したメキシコのキッズニアは、年間来場者数82万人、227日間満員記録を樹立するなど、そのユニークなコンセプトが社会的にも高く評価されています。2006年10月5日に、東京のアーバンドック ららぽーと豊洲内に日本に初めてオープンした「キッズニア東京」は、2006年10月のオープン以来、2008年5月までに約140万人を超える来場者を迎えました。大成功を収めているメキシコでの運営システムをベースとしながらも、61社(2008年8月現在)ものスポンサー企業に支えられながら日本のこども達をとりまく環境や「こども議会」のアイデアなどを反映し、未来の社会を担うこども達のためのエデュテインメントタウン*を目指しています。

*エデュテインメント=エデュケーション(学び)+エンターテインメント(楽しさ)